

第11回PCI Optimization by Physiology And Imaging

会期：2026年9月18日（金）19日（土）開催形式：Web開催

第2日：2026年9月19日（土）

会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
Channel	CH1	CH2	CH3	CH4
8:30 30				
40				
9:00 0		8:40~9:20 Special Lecture 3 Speaker: Carlos Collet (OLV Herz Belgium) Chair:		9:00~9:55 メディカルスタッフプログラム 基礎セッション① 「Physiologyの入門門： 数字が強めるとカゲが変わる」
10				
20				
30				
40	9:30~11:00 心臓虚血の全貌を理解する ・ プロローグ 虚血とdemand/supply ミスマッチ ・ 冠動脈の自動調節からみた虚血 ・ FFRとNFRからみた虚血 ・ FFRにPPGが関わることで、我々の「解明」はどう変わるのか？ ・ ASとHOCからみた虚血 ・ INOCA患者の運動制御問題	9:30~11:00 高度石炭化病変への挑戦 ・ Keynote lecture: 高度石炭化病変に対するiAVUS・OCTの果たす役割 ・ CTを用いた高度石炭化病変診断戦略 ・ 血管外イメージングにより得られる高度石炭化病変治療の最適解 ・ Calcified nodule：Insight from CANDO registry	9:30~10:30 FFRguide video coronary intervention Video Live 10:35~10:55 モーニングセミナー3	10:00~10:55 メディカルスタッフプログラム 基礎セッション② 「Imagingの入門門： 画像が強めると病変が見える」
10:00 0				
10				
20				
30				
40				
11:00 0				
10	11:05~12:35 Part2：心外膜血管の評価（FFR・NHPR） ・ 冠狭窄と拡張のメカニズムを理解する ・ 微小循環障害を深く理解する ・ INOCAガイドラインで診断を理解する ・ INOCAガイドラインのInitialを考える ・ INOCA治療の最新療法 ・ CMDのカタデラインターベンションの可能性を探る	11:05~12:35 左主幹部病変血管再建の最新エビデンス ・ LMT血管再建に対するPhysiologyのエビデンス ・ 症例を通して考える左主幹部病変 ・ LMT血管再建に対するOCTエビデンス ・ OPTIVAS研究から見たIVUS guide LMT PCI ・ 日本と欧米におけるiAVUS guide LMT interventionの違い	11:00~12:00 QFRを臨床に活かす:その現状と将来 1. QFRの計測原理 QFR計測の基本と臨床エビデンス 2. Angioは統計原理とエビデンス 3.臨床現場でのQFR、angioは使の活かし方 共催：ニプロ（株） 12:05~13:05 Special symposium：Imaging based physiological assessment of coronary artery disease 1.Key note lecture Shangqian Tu (Shanghai Jiao Tong University) 2.Impact of Angiography-Derived Physiological Patterns of CAD and Optimal Hemodynamics Post-PCI on Residual Angina Co-sponsorer：Shanghai Pulse Medical Technology, Inc.	11:00~11:55 メディカルスタッフプログラム 応用セッション 「数字はどこまで違うのか？ Physiology & Imaging」
12:00 0				
10				
20				
30				
40				
13:00 0	12:40~13:30 ランチョンセミナー3 共催：ボストンサイエンティフィックジャパン（株）	12:40~13:30 ランチョンセミナー4 共催：（株）フォリックス・ジャパン	12:05~13:05 English Special symposium：Imaging based physiological assessment of coronary artery disease 1.Key note lecture Shangqian Tu (Shanghai Jiao Tong University) 2.Impact of Angiography-Derived Physiological Patterns of CAD and Optimal Hemodynamics Post-PCI on Residual Angina Co-sponsorer：Shanghai Pulse Medical Technology, Inc.	12:00~12:55 メディカルスタッフプログラム しくりトーク 「あのときはなかったかもしれませんが ～エクスパートのしくりトーク～」
10				
20				
30				
40				
14:00 0	13:35~14:55 冠動小循環障害 CMD update2026 ・ 冠動小循環障害概論（病態） ・ カテーテルを用いた冠動血流量評価 ・ CFRと微小血管抵抗予備能（MRR）の違いを概説する ・ PETで評価したCMD ・ 心不全とCMD	13:35-15:05 State of art lecture about vulnerable plaque ・ 病理からみたVulnerable plaque ・ PETで見たvulnerable plaque ・ MRIでDvulnerable plaqueへのアプローチ ・ CTを用いた血行力学的予備予備と plaque vulnerability ・ Plaque progression, regression and vulnerability assessed by CTCA ・ Plaque progression/regression and vulnerability assessed by invasive imaging (OCT, NIRS)	12:10~14:40 慢性静脈不全の新しい概念とインターベンション ・ Key note lecture 慢性静脈不全の病態と最新療法 ・ Cardiovascular syndromeという新しい概念 ・ 深部静脈血栓症のリスク評価：COMPAND-VTE registryからの知見 ・ 静脈ステントの現状 ・	13:00~13:55 メディカルスタッフプログラム Update 「Physiology & Imaging Update 2026」
15:00 0				
10				
20				
30				
40				
16:00 0	15:00~16:10 新しい臨床指標PPGを臨床現場でいかに生かすか ・ 基調講演 PPG臨床現場でいかに生かすか？ ・ PPGと心臓血流イメージング ・ ひま人性病変・冠所病変の血管再建に対する反応性とintravascular Imaging	16:10-17:40 Beyond DES: The Era of Vascular Restoration ・ Metallic Cageの問題点と解決： ・ Bioresorbable Scaffold Revisited ・ Drug Coated Balloon ・ Bloodaptor and Adaptive PCI	14:45~16:15 これだけ聞けば大丈夫！若手医師のためのPCI before/after TAVI集中講座 共催：アボット・メディカルジャパン（株）	14:00~14:55 メディカルスタッフプログラム あるあるカテ室編 ～五・七・五の向こう側～
17:00 0	16:15~16:55 English Special Lecture 4 Speaker: Bon Kwon Koo (Seoul National University College of Medicine) closing Remarks		16:20~17:30 PCI Optimization after Evolut FX+ implantation by Physiology and Virtual Reality 共催：アボット・メディカルジャパン（株）	16:00~16:55 メディカルスタッフプログラム 「Physiology & Imaging」の “裏ポイント”総論考
18:00 0				